学校番号	1208

平成 31 年度　　指導と評価の年間計画

教科	科目（講座名）	単位数	指導学年	履修の条件
芸　術	美術Ⅲ	2	3	美術Ⅰ・Ⅱを履修していること

使用教科書	副読本等
美術3（光村）	なし

準備物・費用等	必修／選択	全員履修	セット	自由選択	授業形態	講義	実技	実習
教材費4000円				○			○	

1．担当者からのメッセージ（学習方法等）

・美術Ⅰ・Ⅱで学んだ表現方法を生かして、絵画・彫刻・デザインなどの作品制作に取り組みます。

・分野を自分で選択して、自らテーマを決め、個性豊かな表現を目指します。

2．学習の到達目標

美術の創造的な諸活動を通して、美的体験を豊かにし、生涯にわたり美術を愛好する心情と美術文化を尊重する態度を育てるとともに、感性と美意識を磨き、個性豊かな美術の能力を高める。

3．学習評価（評価規準と評価方法）

観点	a：美術への関心・意欲・態度	b：発想や構想の能力	c：創造的な技能	d：鑑賞の能力
観点の趣旨	美術の創造活動の喜びを味わい、美術や美術文化に関心をもち、主体的に表現や鑑賞の創造活動に取り組もうとする。	感性や想像力を働かせて、主題を生成し、創造的な表現の構想を練っている。	創造的な美術の表現をするために必要な技能を身に付け、表現方法を工夫して表している。	美術や美術文化を幅広く理解し、そのよさや美しさを創造的に味わっている。
評価方法	活動の様子 ワークシート 制作の様子	アイデアスケッチ 制作途中の作品 作品	制作途中の作品 作品	ワークシート 発言内容

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

４．学習の活動

月	単元（題材）	学習内容	主な評価の観点				単元（題材）の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
4月	オリエンテーション	美術Ⅲの学習内容について	○			○	a：学習内容に関心を持ち、学習の意欲を高めている。 d：美術作品のよさや美しさを感じ取り、理解を深めている。	活動の様子 ワークシート
5月 ～ 6月	【絵画】 水彩画 油彩画	モチーフを構成して静物を描く	○		○	○	a：水彩画・油彩画の表現に関心を持ち、主体的に取り組もうとしている。 ｃ：透明水彩・油絵具の特性を生かし、表現方法を工夫している。 d：よさや美しさを感じ取り、お互いの作品について理解を深めている。	制作の様子 作品
7月 ～ 9月	【彫刻】 抽象立体	抽象立体の制作	○	○	○	○	a：抽象について理解しようとしている。 b：形を引き出し、自由な発想で構想を練っている。 c：素材を生かし、表現方法を工夫している。 d：よさや表現の工夫などを感じ取り、お互いの作品について理解を深めている。	アイデアスケッチ 制作の様子 作品
10月 ～ 2月	【絵画】 【彫刻】 【デザイン】 選択制作	絵画 彫刻 デザイン より選択して 制作する	○	○	○	○	a：分野を選択し、主体的に取り組もうとしている。 b：自らテーマを決め、自由な発想で構想を練っている。 c：画材や素材を生かし、表現方法を工夫している。 d：表現の工夫などを感じ取り、お互いの作品について理解を深めている。	アイデアスケッチ 制作の様子 作品